

大阪大学大学院人文学研究科 教員公募

概要	<p>大阪大学大学院人文学研究科は、社会の変化に即応しつつ、伝統的な人文学の知を継承しながら新しい社会に生かすことを目標とする、人文学に関するより総合的・国際的な研究・教育を行う大学院研究科です。</p> <p>本研究科言語文化学専攻では、理論言語学・デジタルヒューマニティーズ講座および英語部会に所属し、研究と教育に携わっていただける方を募集します。詳細は以下の通りです。</p> <p>※ 本研究科言語文化学専攻の概要については https://lc.hmt.osaka-u.ac.jp/ をご参照ください。</p>
1. 職名	<p>准教授または講師</p> <p>※ 応募者の経歴等を考慮し、職名と従事いただく職務内容を決定します。</p>
2. 募集人数	1名
3. 所属	大学院人文学研究科(理論言語学・デジタルヒューマニティーズ講座および英語部会)
4. 勤務場所	主に豊中キャンパス(大阪府豊中市待兼山町1-8)。ただし、吹田キャンパスおよび箕面キャンパスでの業務に従事することもあります。
5. 専門分野	理論言語学(形態論、統語論、意味論、心理言語学等)
6. 職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「理論言語学」もしくは「心理言語学」の授業担当及び人文社会科学系オナー大学院プログラム「言語科学ユニット」のオムニバス形式授業の一部の担当(いずれも2027年度春夏学期より) ・大学院生の研究指導 ・全学共通教育科目(英語)(原則として年9コマ) <ul style="list-style-type: none"> *1コマとは1週90分の授業を1セメスター(15~16回)行うことを指します。 ・大学院人文学研究科及び大学における管理運営業務 ・上記専門分野における研究遂行
7. 応募資格	<p>[必須条件]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位またはそれと同等の能力あるいは業績を有すること (2) 上記専門分野における十分な研究実績があること (3) 日本語を母語としない方は、業務に支障のない日本語能力を有すること (4) 日本の言語文化に関心を持つ留学生を広く指導できること
8. 採用日	2026年10月1日
9. 契約期間	期間の定めなし
10. 試用期間	6か月
11. 勤務形態	<p>「6. 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>※同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1日8時間)</p>
12. 給与及び手当	<p>「18. 国立大学法人大阪大学新年俸制教職員給与規程」による</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p>
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

14. 応募書類	<p>① 履歴書 ※ 以下のサイトより、応募用履歴書「教育研究系職用」をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links</p> <p>② 教育・研究業績一覧 研究業績については、著書・論文・学会発表・その他を項目別に記載し、それぞれ査読の有無を明記してください。採択が確定したものならば可(ただし証明書類を添付のこと)。</p> <p>③ 英語で記述された論文等 1 点以上を含む主要業績 3 点 ※ 教育・研究業績一覧(上記②)の該当する部分に○を記してください。</p> <p>④ ③の主要業績 3 点それぞれについて、日本語 400 字程度の概要</p> <p>⑤ 今後の研究計画、および教育(大学院ならびに英語)についての抱負 ※ それぞれ A4 用紙 1 枚程度にまとめてください。 ※ 日本語母語話者は英語で記述し、日本語を母語としない方は日本語で記述してください。</p> <p>⑥ 日本語を母語としない応募者は、日本語能力の検定試験の結果など日本語能力を証明する書類等があれば提出してください。</p> <p>⑦ 応募者・主要業績情報</p> <p>⑧ 推薦状 1 通</p> <p>⑨ 推薦状の推薦者とは別に、応募者本人に関する所見を伺える方 2 名の氏名・所属・連絡先 e-mail アドレス</p> <p>※ なお、応募書類による個人情報採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示しません。</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>A. 応募書類①～⑥ PDF 形式で添付の上、下記<送付先>の e-mail アドレスまで送付してください。 ※ 件名は「理論言語学・デジタルヒューマニティーズ講座教員応募」としてください。</p> <p>B. 応募書類⑦、⑨ 下記の応募者情報登録フォームから提出してください。 https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=4I7Qo5BbM0-dfJYCO7eKYuSboidB2XtNnFpAYkY-Tj1UMzJIMEFWWEFTUzBLNjk3SFlwOU5VRIZCQi4u</p> <p>C. 応募書類⑧ 推薦者から下記<送付先>の e-mail アドレスまで直接送付してください。</p> <p><送付先> 大阪大学大学院人文学研究科言語文化学専攻 理論言語学・デジタルヒューマニティーズ講座教員選考委員会 linguistics#lang.osaka-u.ac.jp (# を @ に置き換えて下さい。)</p> <p>※ お問い合わせは上記選考委員会まで e-mail でお願いいたします。 電話による問い合わせには応じられません。</p>
16. 応募期限	(日本時間にて)2026 年 5 月 18 日 (月曜日) 必着
17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、面接審査を 2026 年 5 月下旬～6 月上旬に行う予定です。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ行います。</p> <p>※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方はオンラインでの面接が可能です。</p> <p>※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>
18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、本学が定める範囲内で変更する可能性があります。</p> <p>安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。</p>

	http://www.di.osaka-u.ac.jp/ ※ 敷地内原則禁煙
19. 募集者	国立大学法人大阪大学